

豊かな学校生活を 送るために

移行支援シート
高等学校 → 進学先

記入例

このシートは、進学先へ今後必要と思われる支援や配慮についてお伝えし、進学後の生活に生かしていただくためのものです。

在籍する学校の担任等に記入してもらい、本人及び保護者の方が、進学先へお渡してください。

記入の際は、「移行支援シート作成の手引」を参考にしてください。

生徒の名前		保護者の名前	
住所・電話番号			
在籍校		進学する学校名	
作成機関・記入者			

記入例

高等学校から大学へ進学する例

将来の生活についての希望	
<p>本人の希望： 大学で、大好きな歴史について学び、卒業後は自立したい。</p> <p>保護者の願い： 本人の希望どおり進学の道を選んだ。人間関係づくりが苦手なので不安がある。大学を卒業させたい。</p> <p>学校側の願い： 得意な分野を伸ばしながら、自立していくためにコミュニケーション能力が高まることを期待したい。</p>	
これまでの支援内容及び今後、必要と思われる支援内容	
<p>【健康・身体機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康 聴覚 移動 視覚 姿勢保持 手指の動きなど 	<ul style="list-style-type: none"> 内臓疾患があり月1回通院している。学期始めや学校行事の前など環境の変化で症状が不安定になるので、主治医と連絡を取りながら対応した。
<p>【身辺処理・生活】</p> <ul style="list-style-type: none"> 食事 衣服の着脱 片付け 用具の使用 役割 排せつ 金銭 など 	<ul style="list-style-type: none"> 下校時、決めた時間の電車で遅れそうになると活動の途中でも学校を飛び出したり、興味のある本は落ちているものも拾い集めたりなどの行動が見られた。このように、一定のものや事象に対して「こだわり」感が強いので、事前に本人と話し、できる限り本人の気持ちを尊重しながら対応を一緒に考えるようにした。また、家庭での様子を把握するために、保護者と入念に情報交換を行った。
<p>【社会性・行動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 言葉の意味理解 意思の伝達 集団行動 決まりの理解・遂行 人とのかかわり 感情のコントロール 危険回避・危険予知など 	<ul style="list-style-type: none"> 気持ちをそのまま言葉に出す面があるので、生徒ともトラブルが多かった。思いどおりにいかないとき泣き出したり、その場から飛び出したりすることがあった。そうしたときでも、場所を変えると落ち着くことができた。 音や光に対して過敏に反応するが、フード付きのジャケットを着用するなど予防する手だてを自分から工夫できるようになった。 自分の心身の状態を言葉で表現できるので、本人と十分話をして対応していくようにしてきた。
<p>【学業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 聞く 読む 計算する 描く など 話す 書く 推論する 	<ul style="list-style-type: none"> 特に歴史に対して興味・関心が高く、友達から「歴史博士」と呼ばれていた。 授業を聞きながら板書を書き取る作業が苦手な面があり、授業を進める中で配慮するようになった。(例 書く時間がもてるように間を入れながら授業を進める、「消すよ」と教師が確認してから板書を消す、板書内容をプリントしたものを渡す、デジカメで板書を撮影することを認める など)
<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 興味・関心 余暇の利用 など 	<ul style="list-style-type: none"> 休日は、自宅近くのスポーツクラブに通っている。体を動かすことは大好きで、クラブに行くことを楽しみにしている。
<p>学校から</p>	<p>人間関係づくりが円滑に行えるように、いつでも本校を訪問していいことを本人や保護者に伝えている。今後も、本校と大学担当者との情報交換を密にしながら見守っていききたい。</p>
<p>本人・保護者から</p>	<p>人を傷つけてしまうような言葉を使ってしまうので、そのことに気を付けるように何度も話してきた。周囲の人にとけ込んでいけるような力を身に付けてほしい。</p>

このシートの内容を進学先や関係する支援機関と共有することに同意します。

平成〇〇年 〇月 〇日

名前 (本人・保護者) 〇〇 〇〇, □□ □□